

中小企業者の皆さん

資金融資制度のご利用を

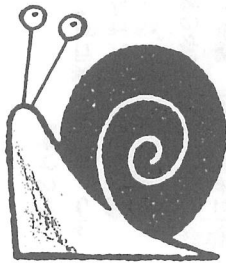
町では、中小企業を営んでいる皆さんのために、預託融資制度を実施しています。

この制度を利用すると、町から年4%以内の利子補給があり、大変有利となります。企業の発展のためにぜひご利用ください。

利用できる方

- ① 適切な事業計画のもとに、独立して事業を営む中小企業者で、次の条件にあてはまる方。
- ② 資金を必要としていること。
- ③ 町内で、同一事業を1年以上継続して営んでいること。
- ④ 町税を完納していること。
- ⑤ 町内居住の保証人があること。
- ⑥ 保証協会対象業種であること。

◇ この制度の申込み・お問合せは、町商工会（☎210434）又は役場産業振興課へどうぞ。



◇ 中小企業振興融資資金 ◇

| 資金種類 | 融資金額 | 融資期間 | 融資利率 | 保証料 | 利子補給率 |
|--------|---------|------|--------|--------------|--------------|
| 短期運転資金 | 200万円以内 | 1年以内 | 年 6.5% | 年 1.0% 以内 | 年 4.0% 以内 |
| 長期運転資金 | 300万円以内 | 2年以内 | 年 7.4% | | |
| 長期設備資金 | 500万円以内 | 5年以内 | 年 7.7% | | |



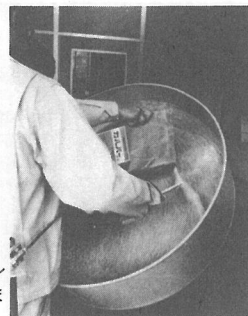
多くの見学者の前で直まきを行う田鍋さん

期待の新技术 「直まき稲作」

省力農業で新しい米づくり

2月号の「普及所コーナー」でもご紹介したように、水田に直接種をまいて収穫しようという技術が最近開発され、去る5月12日、田鍋守さん（牛熊の水田）でその試作が行われました。この直まき方式、育苗の手間がいらず大幅な省力化ができるとあって、大きな期待が寄せられています。

この技術は「たん水土壤中直まき栽培」といい、たん水状態にした水田の地中約1cmに種もみを埋込む方式です。種もみは「カルパー」と呼ばれる酸素供給剤でくるむため、酸欠を防ぐことができます。



コーティング（粉衣）マシーンで種もみにカルパーをくるみます。

最大の利点は、大幅に省力化を図れるという点。育苗はもちろん、苗の運搬や補植の手間もいらないので、その分の労力を、他の作業や仕事に振り向けることができます。

田鍋さんが今回試作したのは、ハヤヒカリという早生品種。30アールの水田を、約1時間半かけて直まきは完了しました。見学に訪れた約30名の人たちも、新しい方式とあって、農協や普及所の指導員を「質問せめ」しながら、熱心に見入っていました。

来年はコシヒカリに挑戦

直まき方式には、以前から関心がありました。作業を省力化できる点が最大の魅力です。機械は思ったよりも操作が楽で、能率がいいですね。

鳥の害がちよつと心配ですが、今年の結果が悪くなければ、来年はコシヒカリに挑戦してみたいですね。



田鍋 守さん

- 7日 行政組合臨時議会 東金市
- 8日 議員会役員会
- 9日 青色申告会横芝支部総会 郡議会議長会県外研修（10日まで） 愛知県
- 10日 消防組合議会視察研修（11日まで） 群馬県
- 15日 議員会全員協議会
- 16日 県議長会定期総会 千葉市
- 17日 臨時町議会 光町
- 18日 商工会総会
- 19日 県知事交歓会
- 22日 議員視察研修（25日まで） 長崎県
- 23日 たばこ商業組合総会野栄町